

令和3年度 外国語科 授業改善推進プラン

大田区立池雪小学校

1 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率

	令和3年度結果
第6学年	3観点（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に取り組む態度）とも、標準スコアを上回っている。

(2) 分析（観点別）

① 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 身近で簡単な話を聞き、その意味を理解できている。 音声で十分に慣れ親しんだ、英語で書かれた語の意味を理解している。月の名前については、まだ理解が十分ではない。 活字体の小文字を書く活動に慣れていない児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 英文を正しく書き写すことができる。 日常生活に関する対話を聞き、目的や場面、状況などを推測する力に課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 例文を参考に、自分のことや身近で簡単な事柄について簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができる。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> 日付について授業で毎回取り扱ったり、誕生日の人を尋ねたりして、継続的に月の名前の勉強を続ける。 単元のどこかで、アルファベットを書く時間を設定する。また、単語練習をするときにもアルファベットを読む活動を取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師が、教科書の内容だけではなく、既習事項を生かしながら、日常のことをモールトークで話す。児童自身の話をする活動も取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 十分に慣れ親しませた単語や文を書く、ということを意識して指導する。 書く活動のときには、その都度気を付けるところや意識するところを確認する。